

世界へ羽ばたく 内陸港を目指して

インランドポートは、国際海上輸送で用いられる「海上コンテナ」の保管や積み替えを行うサービスを提供することで、内陸部における海上コンテナ輸送の効率化を実現する、「内陸の港」と呼ばれる物流施設です。

市では、平成17年から「佐野インランドポート」の実現に向けて研究を進めてきました。平成27年には国の補助事業に採択され、平成29年度中の供用開始を目指して建設工事を進めていましたが、このたび、一連の工事がすべて完了しましたので、11月9日にいよいよ開所を迎えることになりました。

佐野市は東北自動車道と北関東自動車道が縦横に走り、3つのインターチェンジがあります。東北地方と首都圏との物流の中継地点としての立地条件の良さから、市内や周辺地域の港湾物流のさらなる効率化が期待されています。

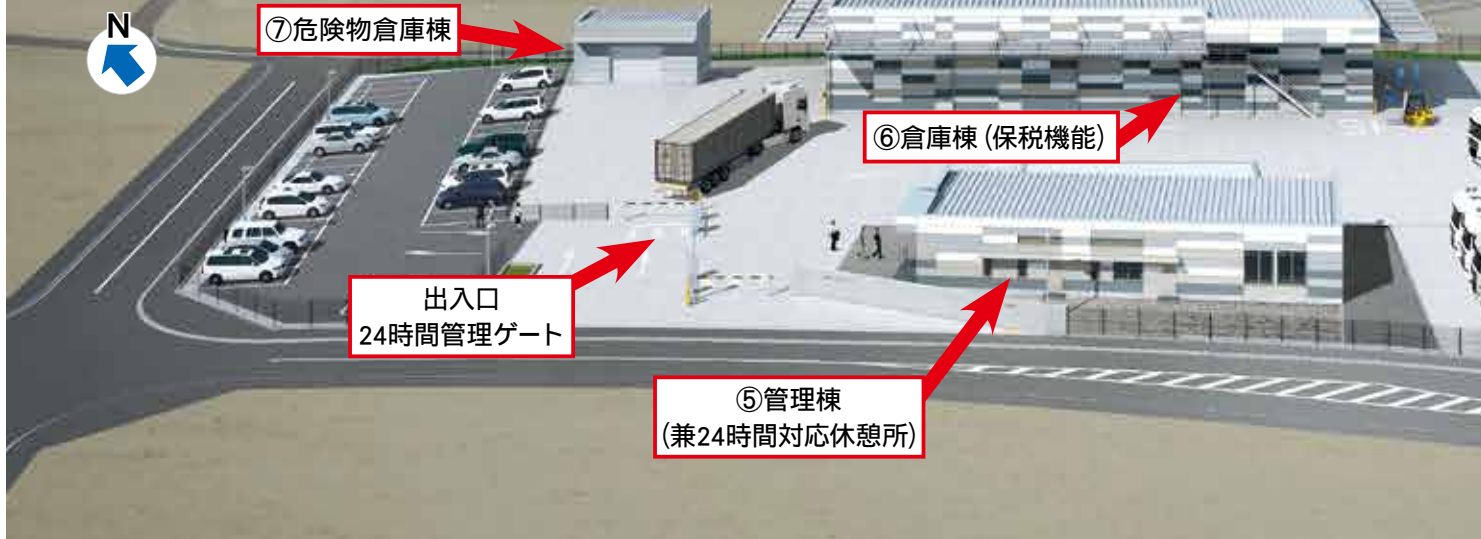


※平成29年7月事業化決定

■ 問合せ = 北関東自動車道沿線開発推進室 ☎(20)3045



11月9日、佐野の港がいよいよ開所！ 「佐野インランドポート」



佐野インランドポートの施設概要

所在地	佐野市戸奈良町2500-3 佐野田沼インター産業団地内
敷地面積	約11,000㎡

①コンテナヤード

中に荷物が入ったコンテナを保管する区域です。

②バンプール

荷物が入っていない空のコンテナを保管する区域です。

③シャーシプール

コンテナを乗せてけん引して運ぶ荷台車両であるシャーシの駐車場です。

④シャーシヘッド置場

シャーシをけん引する輸送車両であるシャーシヘッドの駐車場です。

⑤管理棟

指定管理者の事務所のほか、貸事務所、ドライバーの休憩所、多目的ホールを備えた施設です。多目的ホールは、物流事業者の方でなくても利用することができます。※事前予約制

⑥倉庫棟

コンテナから取り出した荷物やコンテナに積み込む荷物を一時保管する施設です。

⑦危険物倉庫棟

インランドポート内で使用する大型荷役機械の燃料などを保管するための施設です。



コンテナを積み下ろしできる大型荷役機械も導入されます。

■ 問合せ = 北関東自動車道沿線開発推進室 ☎(20)3045

